

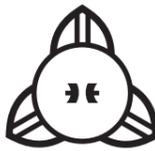
(4) 地方債残高……学校、道路、下水道などの建設や災害復旧のために借り入れた資金の未償還残高です。(単位：千円)

	渋川市	伊香保町	小野上村	子持村	赤城村	北橋村	合計
普通会計分	18,817,077	1,824,392	2,091,520	4,277,585	2,870,980	3,455,929	33,337,483
その他会計分	7,136,591	1,387,362	1,098,842	3,854,915	3,122,491	5,105,514	21,705,715
企業会計分	4,190,234	3,116,499	—	293,890	—	1,467,839	9,068,462
合計	30,143,902	6,328,253	3,190,362	8,426,390	5,993,471	10,029,282	64,111,660

慣行の取扱い

6市町村は、それぞれ独自に市章や町の花、村の木、キャッチフレーズなどを定めていますが、合併後は新市を象徴する市章や花、木などを新たに定めることとなります。

	渋川市	伊香保町	小野上村
市町村章	 「シブ川」を図案化したもので、シ・ブで協同・円満・躍進を表し、中央丸の中に川をかたどり、市の将来の永遠なる発展と平和を象徴している。	 伊香保町の古い伝統、歴史、又石段と湯の町をあらわすために、草書の「伊」をデザインし、上部を扇形に広げたのは、町の調和と飛躍を表している。	 円は村の融和と発展を祈念し、内部は小野上の文字を図案化し、山と国道と川を表している。
市町村の花	あじさい	つつじ	ひまわり
市町村の木	あかまつ	もみじ	けやき

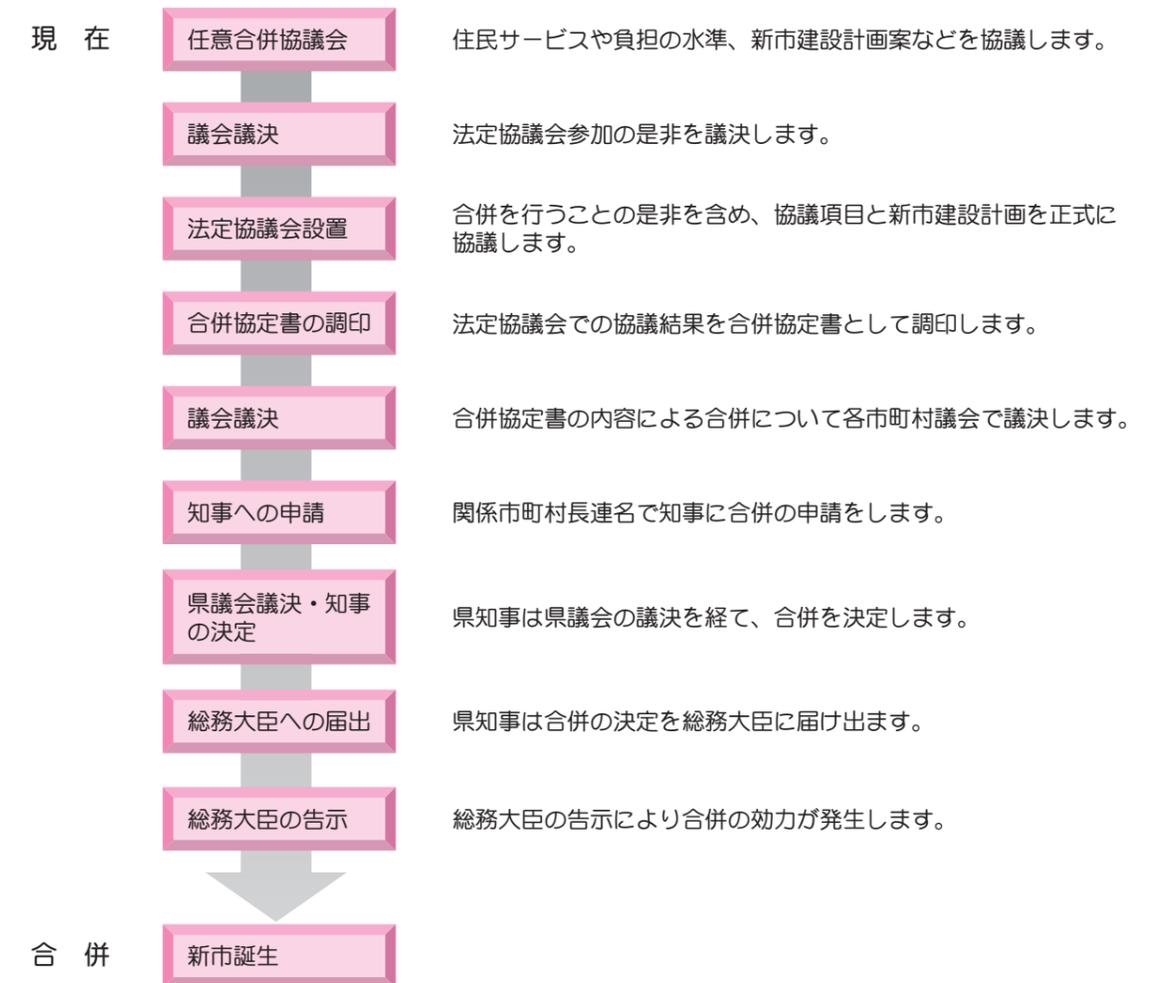
	子持村	赤城村	北橋村
市町村章	 子持村の「コ」を形取り、円は村の和を表し、内部は子持山と利根川、吾妻川を表している。	 赤城村の頭文字「A」を図案化したもので二つの輪は人の「和」を意味し、黒い部分は現在の産業の発展を示す円グラフとなっている。	 たちはなの実の中に、北橋村の「北」の文字をデザインしたもの。
市町村の花	きく	やまゆり	ヒマワリ
市町村の木	かえで	松	タチバナ

組織及び機構

現在の渋川市役所は本庁とし5町村役場は支所とすることが、第2回協議会で承認されましたが、実際に各支所にどのような職務権限や窓口を残すか、合併期日までに決定しなければなりません。

協議会での調整方針をもとに、住民サービスの低下が生じないよう「新市における組織・機構の整備方針」を策定し、みなさんに利用しやすく、みなさんの声を適正に反映できる組織・機構づくりを目指します。

市町村合併の流れ ~新市が誕生するまで~



住民説明会について
住民のみなさんに「合併したらどんなまちになるのか」お知らせするため住民説明会を開催するのが一般的です。その時期については「法定協議会設置前」「新市建設計画案や主な協議項目が承認された後」「協定書の調印前」など様々です。渋川地区においても、みなさんに十分な情報提供ができるよう協議の進捗状況を見ながら説明会の日程を定めたいと考えています。